

## 52: 身近な自然を楽しむ：おはよう あさがお(朝顔)さん

Enjoy the surrounding nature: Good morning "morning glory".

吉野輝雄 10/4,2024

朝顔は夏の花と思っている人が多いのではないかな？朝顔まつりが7月に行われ、小学生の夏休みの宿題で朝顔の種を鉢に植えて育て、開花の様子を観察した経験がある人が多いので当然かと思う。そこで朝顔の開花時期を調べると7月から10月となっている。実際、芦花公園のとんぼ池のフェンスには薄青色の朝顔が10月1日現在、満開だ。わが家のベランダでも今朝2つ目の花が開いている。朝顔は、ヒルガオ科サツマイモ属の植物なのだ。なお、「朝顔」は夏ではなく秋の季語である。

朝顔の名の通り朝起きた時に咲いているのを見ると、夜明けと共に花を開いたような姿にフレッシュな気持ちになる。英語名 morning glory は「朝の輝き」だが、早朝に巨大な回転雲が偶に現れる気象現象のこと。個人的には「幸せな朝の目覚め」としておきたい。

朝顔にはいろいろな色の花があるが、原色ではなく淡い青、赤、紫、白などがあり、その柔らかな色合いが朝の気分ぴったり合うと思いませんか？私が朝顔に惹かれる理由がそこにある。それと花卉が一つで、中心に白のくぼみがあり、全体で優雅な印象を醸し出しているようだ。

なお、江戸時代にはなかった「幻の朝顔」黄色い朝顔を再現した記録がある(<https://www.nibb.ac.jp/press/2014/10/10.html>)。

アルバム上2段は日本朝顔で、明治時代以降に日本に渡来した西洋朝顔があり、8月から11月と花期が長い。日本アサガオは午前中に咲き終わるのに対し、西洋アサガオは昼を過ぎ夕方ごろまで咲いているのが特徴です。葉はつるんとしておりハート形で、1つのわき芽から、5~6と多くの花芽をつける

(<https://www.sakataseed.co.jp/special/midori/suitable/entry-120.html>)

3段目の曜白(ようじろ)＜花卉中央から放射状の白いスジ＞朝顔は和生だが、アメリカアサガオ、琉球アサガオは西洋朝顔である。

ところで、朝顔はヒルガオ科の植物である事からヒルガオはアサガオの仲間と言える。キキョウは、奈良、平安時代には朝顔の花と呼ばれており、秋の七草の一つになっていた。ムクゲ(木槿)も同様に朝顔の花と呼ばれていた。